ねいむおん

名前を読み解き幸せのテイクアウト

Vol.2
2022.4.22
発行

《子育て特集パート2》
環境の変化は大人と同じで
子どもにとってもストレスが大きい！

みんなの笑顔のために…

家族みんなが笑っていられるためには、自分自身を知ることから始めましょう。次に大切な人のことを理解することです。悩んでいるのは親だけではありません。子どもだって悩んでいるのです。お父さんお母さんの思い、子どもの思い、それぞれに違うから悩み、ぶつかるのです。自分を知り、相手を知る事で、その性質を受け入れる事ができるようになるでしょう。悩んでも良いんです。意見がぶつかっても良いんです。その先に成長という景色が見えてくれば、その過程は必要があったということです。全てはみんなの笑顔のために…。

子どもの反抗期

子どもが成長する中で何度か訪れる反抗期。イヤイヤ期から始まり、思春期へと加速。でも、過ぎてみればイヤイヤ期は可愛い時期。なのに、なんであんなに怒ってしまったのだろうと思い返してしまったりしますよね。本当に大変なのは思春期に突入した時に訪れます。でも、親も成長のチャンスです。個人差はあれど、大人になるための成長過程であることは間違いないでしょう。では…反抗期に突入した時、どう対処すればいいの？ うまく回避する方法はあるの？自分のペースを崩されるのがとても嫌いな子。好きな事が出来ていないとイラダチや、やる気喪失になる子。でも、その子の性質本質がわかれば声かけの仕方も変わります。名前学には子育てのヒントが詰まってます。

環境の変化は大人と同じで子どもにとってもストレスが大きい！

大人でも、就職や転職などで環境が変わったらストレスが溜まりやすいと思います。これって、子どもだって同じですよ。幼稚園や小学校、中学校、高校など進学などをすると友達も環境も、今までと大きく変り、慣れるまでとっても時間がかかります。その間、子どもなりに試行錯誤を繰り返しながら、慣れない生活に1日でも早く順応できるように親の見えないところで必死に頑張ってるんです。このストレスを親は軽く考えてはダメです。子どもは子どもの世界で、ストレスを抱えながら必死で生きているのです。なので、本当に子どもの成長や幸せを思うなら、環境が変わったばかりの大変な時期に、ちょっとやる事が出来なかったから、言うこと聞かなかったからと、すぐに怒るのではなく疲れて帰ってきた親が少しゆっくりさせてほしいと思うように、子どもにもゆっくりさせてあげてください。特に名前に『さ』行が付いてる子に対して要注意ですよ！

【編集後記】

振り返ればみなさんも反抗期、経験してきましたよね。その時(イヤイヤ期は記憶にないとは思いますが)のことはすっかり忘れて…目の前のお子さんの事で右往左往…あたふたしていませんか？肩の力を抜いて…なるようになるさと…それまで培ってきた親子関係に自信を持って、そっと背中を見守る事が出来たらいいですね。

名前学鑑定師　ゆう♪

名前学は、子ども達が名前を教科書開いて
学校で学んでいる未来の創造を目指しています！

名前学を学びたい生徒さんも随時募集しています。

一般社団法人名前学協会
160-0006
東京都新宿区舟町 4-1 メゾン・ド四谷 803

名前学協会
公式 LINE

発行元：一般社団法人名前学協会